

令和4年(2022年) 1月31日(月) 13812号



株式会社 日刊金属

本社 大阪府北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL : 06-6353-7831
 FAX : 06-6353-7832
 MAIL : metal_info_osaka@nikkankinzoku.jp
 WEB : https://home.nikkankinzoku.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円

鉱業協会まとめ 非鉄概況12月号

日本鉱業協会

日本鉱業協会企画調査部はこのほど、非鉄金属概況12月号を公表した。価格推移と生産等・需要部門別動向は次の通り。

【銅：海外】

<価格推移>

前月に引き続き \$9,800近辺を推移し、中旬は米長期金利上昇に伴うドル高により小幅に下落した。

<需給動向>

国際銅研究会 (ICSG) の11月22日発表によると、2021年1~8月の世界の銅需給実績は以下の通りで、需給バランスは10.7万tの供給不足だった。

【銅：国内】

生産は前月比が2か月連続の減少、前年同月比は6か月連続の減少となった。出荷は前月比が2か月ぶりの減少、前年同月比は6か月連続の減少。内訳は内販が前月比2.8%増、前年同月比16.5%増の8.5万tで、それぞれ2か月連続の増加と8か月連続の増加。内販のうち電線向けは前年同月比8.4%増の5.1万tで8か月連続の増加、伸銅品向けは同37.7%増の3.2万tで7か月連続の増加。在庫は前月比が2か月連続の減少、前年同月比は2か月ぶりの減少となった。

<需要部門別動向>

(一社) 日本電線工業会によると、2021年10月の銅電線出荷は前年同月比2.7%減の5.5万t (推定) と2か月連続の減少となった。うち内需は同2.7%減の5.4万tで2か月連続の減少、輸出は0.5%増の1,000tで2か月ぶりの増加。内需の部門別では、建設・電販が2か月連続、電力も2か月連続の増加。電気機械が14か月ぶり、自動車も2か月連続、通信が2か月連続、それぞれ減少となった。

(一社) 日本伸銅協会によると、2021年10月の伸銅品生産は同13.1%増の6.7万t (速報) と10か月連続の増加となった。品種別には、半導体、コネクタ、自動車端子向けの銅条が同14.2%増で13か月連続の増加。自動車端子向けの黄銅条は20.5%増で12か月連続の増加。コネクタ向けの青銅板条は12.2%増で8か月連続の増加。エアコン向けの銅管は0.1%増で7か月連続の増加となった。

単位： 千トン	2021年1~8月 実績	2020年1~8月 実績	増減率	2021年年間予測 (8月発表)
鉱石生産	13,893	13,448	+3.3%	21,061
地金生産	16,446	16,110	+2.1%	24,920
地金消費	16,553	16,206	+2.1%	24,963
需給バランス	-107	-97		-42

【亜鉛：海外】

<価格推移>

\$3,200台から\$3,400台を推移。下旬は欧州電力価格高騰によるグレンコアの製錬所操業停止発表などで上昇した。

<需給動向>

国際鉛亜鉛研究会 (ILZSG) の11月17日発表によると、2021年1~9月の世界の需給バランスは3.7万tの供給過多だった。

【亜鉛：国内】

生産は前月比が2か月ぶりの増加、前年同月比は2か月連続の減少となった。出荷は前月比が2か月ぶりの減少、前年同月比は3か月連続の減少となった。在庫は前月比が2か月ぶりの増加、前年同月比は11か月連続の減少となった。 (2面へ続く)

鑄物用銅合金地金

特殊銅合金各種製造
 砲金くず・ラジエーターくず等



角丁原料全般買受け

京和ブロンズ株式会社

京都府久世郡久御山町佐山新開地314
 電話 0774-43-6700(代表)

<需要部門動向>

2021年9月の垂鉛めっき鋼板生産は前年同月比32.4%増の78.8万tで、7か月連続の増加となった。日本伸銅協会によると、2021年9月の伸銅品生産は前年同月比31.0%増の65,741t(確報値)で、9か月連続の増加となった。黄銅製品では、黄銅条が38.5%増の8,810tで11か月連続の増加。黄銅棒が29.5%増の15,238tで8か月連続の増加となった。

【鉛：海外】

<価格推移>

月前半は\$2,400近辺を推移し、中旬は米長期金利上昇に伴うドル高により小幅に下落した。

<需給動向>

国際鉛垂鉛研究会(ILZSG)の11月17日発表によると、2021年1~9月の世界の需給バランスは6.4万tの供給過多だった。

【鉛：国内】

生産は前月比が3か月ぶりの増加、前年同月比は3か月連続の減少となった。出荷は前月比が2か月ぶりの

減少、前年同月比は3か月連続の減少。在庫は前月比が2か月ぶりの増加、前年同月比は12か月連続の減少となった。

<需要部門動向>

2021年9月の自動車生産台数は前年同月比47.5%減の43.1万台で、2か月連続の減少となった。また、二輪車生産台数は前年同月比28.0%増の45.4万台で、8か月連続の増加となった。(一社)電池工業会によると、2021年9月の自動車用鉛蓄電池のメーカー販売個数は、新車用、補修用、二輪車用を合わせた総合計で162.6万個(前年同月比19%減)と2か月連続の減少。自動車用以外の鉛蓄電池は48.3万個(18%増)と4か月連続の増加となった。結果、鉛蓄電池のトータル出荷は210.9万個(13%減)となった。

【ニッケル：海外】

<価格推移>

\$19,000台から\$20,000台へ上昇傾向。11月24日は2014年5月以来の高値\$21,135となった。

<需給動向>

国際ニッケル研究会(INSRG)の11月18日発表によると、2021年1~9月の世界の需給バランスは17.5万tの供給不足だった。

【ニッケル：国内】

2021年10月の生産量は2021年9月比17.3%増、2020年10月比1.5%増の4,668tで、それぞれ2か月ぶりの増加、6か月ぶりの増加となった。

【金：海外】

<価格推移>

上旬は消費者物価指数上昇などによるインフレ懸念で上昇。下旬は米FRB議長再任発表によるドル高で下落した。

【金：国内】

経済産業省生産動態統計調査によると、生産は前月比が2か月ぶりの減少、前年同月比は3か月連続の減少となった。出荷は前月比が3か月ぶりの増加、前年同月比は2か月連続の減少となった。在庫は前月比が2か月ぶりの減少、前年同月比は2か月連続の増加となった。

世界を結ぶ循環流通サービス
原料から製品まで

Ogico OSHITANI Corporation

銅・亜鉛・鉛・錫・ニッケル・アルミ・非鉄金属全般

株式会社 扇谷

本社 大阪市西区土佐堀町1丁目3番7号
tel:06-6444-1521~1530

東京支社 東京都千代田区神田錦町3丁目15番地
tel:03-5282-4800

名古屋支社 名古屋市中村区名駅3丁目16番22号
tel:052-571-2005

海外 シンガポール・香港・タイ・台湾・
マレーシア・フィリピン・上海・深圳・ベトナム

<http://www.ogico.co.jp>



2月の洋白・りん青銅価格を発表

関口富美雄商店

関口富美雄商店は、2月の洋白及びりん青銅価格を発表した。

洋白は、ばね用洋白板が139円引き上げ、洋白板2種は153円引き上げ、洋白線2種が156円引き上げ、快削洋白棒は151円引き上げとなった。

また、りん青銅は、ばね用りん青銅板が131円引き上げ、りん青銅板2種は122円引き上げ、りん青銅線は129円引き上げ、快削りん青銅棒が127円引き上げとなった。

各品種の販売価格は次の通り。(円/キロ、◎：プラス、▲：マイナス)

◆ばね用洋白板 (C7701P)	3,351円 (◎ 139)
◆洋白板2種 (C7521P)	3,250円 (◎ 153)
◆洋白線2種 (C7521W)	3,328円 (◎ 156)
◆快削洋白棒 (C7941B)	3,661円 (◎ 151)
◆ばね用りん青銅板 (C5210P)	3,507円 (◎ 131)
◆りん青銅板2種 (C5191P)	3,198円 (◎ 122)
◆りん青銅線 (C5191W)	3,482円 (◎ 129)
◆快削りん青銅棒 (C5441B)	3,336円 (◎ 127)

アルミニウム屑・銅・真鍮・ステンレス
各種非鉄金属屑

株式会社 原田商店

代表取締役 原田 靖章

〒547-0002 大阪市平野区加美東6-14-30
TEL 06-6793-8128 FAX 06-6793-8128

東南アジア向けドリル 開発・販売 古河機械・ロックドリル

古河機械金属株式会社(中戸川稔社長)はこのほど、グループ中核の古河ロックドリル株式会社(荻野正浩社長)と共同で、油圧ショベルに装着するアタッチメントドリル「AHD709」を開発し、インドネシア市場に投入したと発表した。2025年ビジョン「FURUKAWA Power&Passion 150」の第1フェーズ「中期経営計画2019」に掲げた東南アジア碎石市場開拓の一つ。

鉱山や碎石場の露天掘り掘削では、発破用さく岩機に油圧クローラドリルが使用されるが、新興国では、穿孔能力が大きく劣るものの安価な空圧式さく岩機が主流。今回は、インフラ開発に伴い骨材の需要増加が見込める東南アジア碎石市場をターゲットに、ロングリーチで機動性ある油圧ショベルに、油圧クローラドリルで定評のあるダンパ付油圧ドリル「HD709」搭載のAHD709を組み合わせ、作業性が高く購入しやすい価格で市場に出すこととなった。希望価格は税別15,000千円、販売目標は初年度10台。



アタッチメントドリル「AHD709」

今後、インドネシアのほか東南アジア諸国にも同製品を展開、FURUKAWAブランドによるさく岩機の油圧化促進に取り組むとしている。



米：内務省、Twin Metals銅・ニッケルプロジェクトに係る鉱物リースを取り消し

2022年1月26日付け地元メディアによれば、米内務省は、チリ産銅大手Antofagasta社の子会社であるTwin Metals Minnesota社が米MN州北東部で進めるTwin Metals銅・ニッケルプロジェクトに係る2つの鉱物リースを、「法令や規制に反して不適切に更新された」ことを理由に取り消すことを明らかにした。

同プロジェクトは、米加国境の自然保護区Boundary Waters Canoe Area Wilderness近隣に位置することから、環境保護団体などからの訴えを受けて、Obama政権下にて当該地域での新規リースおよび許認可の発行凍結措置が講じられていた。

その後、Trump政権はこれを撤廃し、同社の鉱物リースを更新したが、2021年10月にBiden政権下の米農務省森林局(US Forest Service)は、Obama政権と同様の措置を再導入することを提案していた。

Twin Metals Minnesota社は1月26日付けプレスリリースの中で、本決定が政治的意図によってなされたことに遺憾の意を示した上で、プロジェクトを阻止しようとする試みに打ち勝つとコメントしている。

日刊金属

外電配信料
(税込)

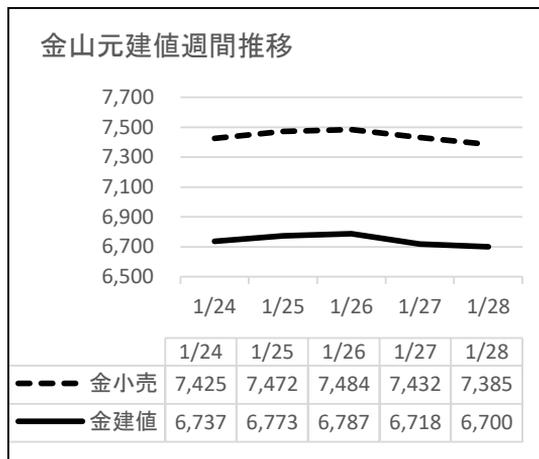
6 ヵ月 : 46,200 円

12 ヵ月 : 92,400 円

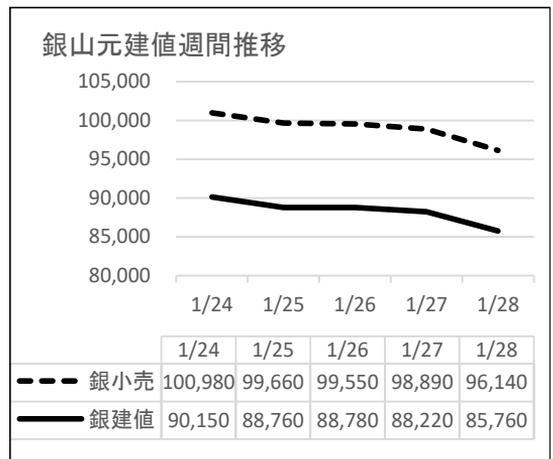


金銀山元建値週間推移

1月24日~1月28日



	12月平均	建 値	小 売
金(¥/g)		6,214.05	6,855.89
銀(¥/kg)		83,920	93,187



故銅市況

28日朝入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)銅相場場で、直物の前場売値が、前営業日の9,965.00ドルより93.00ドル安の9,872.00ドル。直物の終値は、前営業日の9,952.50ドルより115.75ドル安の9,836.75ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の9,936.50ドルより91.50ドル安の9,835.50ドル。3か月物の終値は、前営業日の9,916.50ドルより134.50ドル安の9,782.00ドル。COMEX(ニューヨーク商品取引所)の銅相場の3月限は、前営業日の451.50セントより9.15セント安の442.35セント。SHFE(上海期貨交易所)の銅相場3月限は、前営業日の7万0,100元より410元高の7万0,510元。

28日の東京為替市場TTSレートは、前日の115.64円より0.82円の円安ドル高、1ドル=116.46円。

故銅直納問屋筋の平均値頃感(単位は千円)

(1月27日更新)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が918~923、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは883~888、並銅は848~858、込銅(高品位=約97%)は838、セパは685~690。コーベルは要り用筋で626、それ以外は611ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋636、それ以外606~616どころの値頃。並青銅削物削粉は742~747どころ。

小口市市中相場(1トン前後)では、ピカ線が898~918、上銅新くずが863~883、普通上銅が838~858、2号銅線が830~850、並銅が828~848、込銅(94-97%)が776、込銅(90-93%)が778、下銅が448~498、セパが650~685、コーベルが566~611、黄銅棒地が561~606、黄銅削粉が556~601、黄銅ラジが521~529、交叉ラジが484~541、黄銅銅鑄物が483~490、送りが267~286、上青銅鑄物が739~759、並青銅鑄物が719~734、上青銅鑄物削粉が734~754、並青銅鑄物削粉が709~729どころ。

銅・非鉄金属地金全般

株式会社 オカモト

代表取締役 岡本宜三

大阪府堺市美原区黒山 696

☎ 072-361-2264 fax 072-361-2265

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区(1月後半)

2S=240円~255円、63S=224円~250円、アルミホイール(1P)=136円~245円、ビス付サッシ=142円~146円、エンジンコロ=155円~158円、込合金(機械鑄物)=153円~156円、缶プレス(ソフト)=126円~131円。

関西地区(1月後半)

2S=202円~205円、63S=205円~208円、印刷版=195円~198円、アルミホイール(1P)=176円~186円、ベースメタル=179円~183円、機械鑄物=126円~129円、ダライ粉=100円~103円、ビス付サッシ=113円~118円、缶プレス=113円~115円。

28日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は9,872.00ドル。この値と28日の東京外国為替市場USD TTSレートから計算した国内採算値は、前日119万円より3,000円安の118万7,000円。この日、電気銅建値は119万円に据え置かれた。

為替動向

27日、ロンドン外国為替市場の英ポンドは対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0110ドルのポンド安ドル高、1ポンド=1.3390ドル~1.3400ドルだった。26日、FOMC後のパウエルFRB議長会見がタカ派的との受けとめからドル買いが優勢になった。ユーロも対ドルで下落。同じく0.0130ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.1150ドル~1.1160ドルだった。

27日のニューヨーク外国為替市場で円相場は続落した。前日と比べ0.70円の円安ドル高、1ドル=115.30円~115.40円だった。前日のFOMC後、パウエルFRB議長は記者会見でインフレ圧力の高まりや労働市場の引き締めを強調。FRBが市場の想定以上に金融引き締めを前向き進めると受け止められ、円を含む幅広い通貨に対してドル買いが優勢となった。

28日早朝の東京外国為替市場は円相場が下落して始まった。8時30分、前日17時と比べ0.60円の円安ドル高、1ドル=115.37円~115.38円だった。市場ではFRBが金融引き締めに前向きなタカ派色を強めているとの受け止めが広がっており、日米の金利差拡大を意識して円売りドル買いが進んだ。円は対ユーロでも下落。同じく0.05円の円安ユーロ高、1ユーロ=128.56円~128.58円だった。

故銅・銅滓 アルミ原料

高価即金買入

——ご照会を乞う。

森下商店

大阪市西成区南津守 7-12-46

TEL (06)6659-5577~8

FAX (06)6659-5579



LME銅相場は反落 米利上げ警戒、利食い進む
 COMEX銅相場も反落 SHFE銅相場は続伸
 LME非鉄相場はまちまち アルミは3営業日で約2%高、錫は2営業日で約3%高



28日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、1月27日入電の9,965.00ドルより93.00ドル安の9,872.00ドル。反落して0.93%安。この週0.98%の下落。1月に入って1.86%の上伸。3か月物の前場売値は、1月27日入電の9,926.50ドルより91.50ドル安の9,835.00ドル。反落して0.92%安。この週0.88%の下落。1月に入って1.58%の上伸。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地1月26日の9万3,250トンより1,900トン減の9万1,350トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、1月限が、1月27日入電の450.45セントより9.15セント安の441.30セント。3営業日ぶりの反落で2.03%安。この週2.20%の下落。1月に入って0.94%の下落。2月限は、1月27日入電の450.75セントより9.15セント安の441.60セント。3営業日ぶりの反落で2.03%安。この週2.26%の下落。1月に入って0.99%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、2月限が、1月27日入電の7万0,190元より220元高の7万0,410元。2営業日の続伸で0.80%高。この週1.04%の下落。1月に入って0.67%の上伸。中心限月に当たる3月限は、1月27日入電の7万0,100元より410元高の7万0,510元。2営業日の続伸で0.99%高。この週1.09%の下落。1月に入って0.56%の上伸。

錫は続伸

LME錫相場の前場売値は、直物が、1月27日入電の4万2,800.00ドルより345.00ドル高の4万3,145.00ドル。2営業日の続伸で3.47%高。この週1.72%の下落。1月に入って8.86%の上伸。3か月物の前場売値は、1月27日入電の4万2,300.00ドルより300.00ドル高の4万2,600.00ドル。2営業日の続伸で3.15%高。この週2.07%の下落。1月に入って8.95%の上伸。

LME公認倉庫の錫在庫は現地1月26日の2,195トンより30トン増の2,225トン。

鉛は下落

LME鉛相場の前場売値は、直物が、1月27日入電の2,366.00ドルより36.00ドル安の2,330.00ドル。反落して1.52%安。この週2.65%の下落。1月に入って0.06%の上伸。3か月物の前場売値は、1月27日入電の2,347.00ドルより22.00ドル安の2,325.00ドル。4営業日の続落で2.43%安。この週2.43%の下落。1月に入って1.57%の上伸。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地1月26日の5万3,600トンより150トン減の5万3,450トン。

亜鉛は続伸

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、1月27日入電の3,645.00ドルより4.00ドル高の3,649.00ドル。2営業日の続伸で0.94%高。この週1.00%の下落。1月に入って0.52%の上伸。3か月物の前場売値は、1月27日入電の3,616.00ドルより4.00ドル高の3,620.00ドル。2営業日の続伸で0.81%高。この週0.60%の下落。1月に入って2.29%の上伸。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地1月26日の15万7,550トンより1,025トン減の15万6,525トン。

アルミも続伸 アルミ合金は横ばい 北米特殊は上伸

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、1月27日入電の3,093.00ドルより14.00ドル高の3,107.00ドル。3営業日の続伸で2.05%高。この週0.89%の上伸。1月に入って10.73%の上伸。3か月物の前場売値は、1月27日入電の3,080.00ドルより16.00ドル高の3,096.00ドル。3営業日の続伸で2.14%高。この週1.14%の上伸。1月に入って10.18%の上伸。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地1月26日の83万5,000トンより1万1,475トン減の82万3,525トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、1月27日入電より横ばいの2,495.00ドル。この週6.17%の上伸。1月に入って16.05%の上伸。3か月物の前場売値は、1月27日入電より横ばいの2,495.00ドル。この週6.17%の上伸。1月に入って15.94%の上伸。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、1月27日入電の2,864.00ドルより11.00ドル高の2,875.00ドル。上伸して0.38%高。この週0.35%の上伸。1月に入って12.75%の上伸。3か月物の前場売値は、1月27日入電の2,851.00ドルより11.00ドル高の2,862.00ドル。上伸して0.39%高。この週0.39%の上伸。1月に入って12.68%の上伸。

ニッケルは反落

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、1月27日入電の2万3,425.00ドルより565.00ドル安の2万2,860.00ドル。反落して2.41%安。この週4.75%の下落。1月に入って9.25%の上伸。3か月物の前場売値は、1月27日入電の2万2,800.00ドルより225.00ドル安の2万2,575.00ドル。反落して0.99%安。この週4.83%の下落。1月に入って8.80%の上伸。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地1月26日の9万2,574トンより540トン減の9万2,034トン。

LME公示価格(US\$)／1月27日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	9,872.00	43,145.00	2,330.00	3,649.00	3,107.00	2,495.00	2,875.00	22,860.00
	前営業日比	▲ 93.00	345.00	▲ 36.00	4.00	14.00	0.00	11.00	▲ 565.00
先物	公示価格	9,835.00	42,600.00	2,325.00	3,620.00	3,096.00	2,495.00	2,862.00	22,575.00
	前営業日比	▲ 91.50	300.00	▲ 22.00	4.00	16.00	0.00	11.00	▲ 225.00

海外非鉄金属相場

(1月28日 入電・現地 1月27日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅AG, 錫HG, 鉛, 亜鉛SHG, アルミHG, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル) and rows for current prices, previous day prices, and high/low prices.

NYコメックス相場
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table showing NY Comex prices for Gold, Silver, Platinum, and Palladium with 1-month, 3-month, and 5-month terms.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table for LME (円ベース/キログラム) showing prices for Copper, Tin, Lead, Zinc, Aluminum, and Nickel.

フリー・マーケット

■米国生産者価格(地金)

Table for US Producer Prices (Silver, Gold) with prices and changes.

■NY相場

Table for NY Market prices for Copper and Tin.

■ロンドン相場(ドル)

Table for London Market prices for various metals like Gold, Silver, and Tin.

■KLT M錫(MYR/KG、出来高トン)

Table for KLT M Tin prices showing market status, high/low prices, and exchange rates.

■LME在庫(トン)

Table for LME Inventory showing stock levels for Copper, Tin, Lead, Zinc, Aluminum, and Nickel.

■上海在庫(トン)

Table for Shanghai Inventory showing stock levels for Copper, Aluminum, Zinc, Lead, and Nickel.

■LMEプレマーケット(ドル)

Table for LME Pre-market prices for Copper, Tin, Lead, and Aluminum.

■上海相場

Table for Shanghai Market prices for Copper, Tin, Lead, and Nickel.

※28日のKLT Mは取引がありません。

Table for COMEX and Shanghai prices for Copper, Aluminum, Zinc, and Nickel.

非鉄金属製品相場

(1月28日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	1460	1395	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F
建築用0.3ミリ	1510	1445	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 52~54
銅大板2×1×2	1590	1595	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 93~96
銅管(ベース)	1550	1575	鉛板1.5ミリ	560	560	3C×1.6 96~99
水道用管(m当たり)13ミリ	1460	1500	鉛線3ミリ	460	460	3C×2.0 143~146
銅棒25ミリ	1390	1395	軽圧品	大阪	東京	I V
銅条1.5×100	1430	1425	アルミ箔0.007ミリ	1075	1035	1.6mm 29.8~31.7
銅線0.9ミリ	1480	1465	〃 小板1ミリ	710	665	5.5sq 81.3~86.4
銅帯6×50	1410	1405	〃 大板1ミリ	690	655	14sq 203~216
銅平角線	1680	1635	〃 5052板	745	705	CV-T
黄銅小板2.0ミリ	1195	1170	〃 5083板	760	720	600V 3C×38 1543~1640
〃 0.3ミリ	1225	1200	〃 2017板	1200	1265	600V 3C×60 2372~2522
黄銅大板2×1×2	1345	1350	〃 線3ミリ	725	655	600V 3C×100 3986~4237
黄銅管	1690	1630	〃 快削棒50ミリ	910	870	6kV 3C×38 2522~2676
復水器用黄銅管	1660	1610	〃 合金棒50ミリ(17S)	895	850	6kV 3C×60 3507~3721
黄銅棒快削25ミリ	995	1000	〃 合金棒50ミリ(56S)	850	810	CVV (関西-関東)
六角棒	1025	1030	貴金属(一般小口向け)			3C×2 123-126
四角棒	1055	1060	白金(グラム)		◆4257	4C×2 164-168
鍛造用	1035	1040	パラジウム(グラム)		◎9883	6C×2 234-239
ネーバル	1135	1140	金(グラム)		◆7385	7C×2 267-274
高力	1135	1140	銀(キログラム)		◆96140	合金鉄 12月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	1400	1380	レアメタル輸入価格 12月通関 (CIF)			フェロマンガン2%以上炭素含有 ◆193
黄銅平角線ロール仕上	1600	1590	金属ケイ素(99.99%未満) ◆723			〃 その他 ◎324.1
黄銅条1.5×100	1195	1190	モリブデン酸化物 ◎3261			フェロシリコン55%以上 ◎316
リン青銅板一般用1.0ミリ ◎2810 ◎2970			タンタル ◎55322			フェロクロム4%以上炭素含有 ◎207.7
〃 バネ用0.3ミリ ◎3090 ◎3250			マグネシウム ◎612			フェロモリブデン純分60%以上 ◆3040
リン青銅棒25ミリ ◎2910 ◎3090			コバルト ◎6881			フェロバナジウム ◎2927
リン青銅線3ミリ ◎3280 ◎3450			インジウム ◎28447			フェロニッケル33%未満 ◆449.1
洋白板一般用1.0ミリ ◎3520 ◎3560						電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 バネ用1.0ミリ ◎3650 ◎3690						

減摩合金	1月17日改定	銅合金地金	1月6日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	5520	BC 1種	1180
2種	5340	2種	1520
3種	5155	3種	1615
4種	4510	6種	1290
5種	4345	7種	1405
7種	1400	YBSC 3種	1040
8種	1180	LBC 3種	1555
9種	1020	PBC 2種	1645



<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

キロ当たり円	◎上げ ◆下げ		(1月28日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		40,000 ~ 43,000(1)	
	大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	高値	安値
非鉄原料 (炉前材)								
1 トン以上外税持込					高値	安値	高値	安値
1 号 銅 線	1054	1049	電 気 銅	◎ 1149	◎ 1144	◎ 1151	◎ 1146	
2 号 銅 線	1002	—	電 気 亜 鉛	448	442	448	442	
上 銅 (新 切)	1031	1014	蒸 留 亜 鉛	436	430	436	430	
雑 ナ ゲ ッ ト	875	880	再生ダイカスト亜鉛2種	367	361	367	361	
並 銅	952	947	再 生 亜 鉛 (98%)	320	314	320	314	
下 銅	930	920	電 気 鉛	316	311	316	311	
銅 削 粉	932	923	再 生 鉛 1 号	292	283	293	288	
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	297	292	298	294	
新 切 黄 銅 セ バ	799	801	錫 1 号	5100	5050	5100	5050	
コ ー ペ ル	764	759	ア ン チ モ ン	1700	1650	1700	1650	
黄 銅 棒 地	746	747	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	2700	2650	2700	2650	
黄 銅 削 粉	740	743	コ バ ル ト	9500	9200	9500	9200	
並 黄 銅	669	659	セ レ ニ ウ ム	3300	3100	3300	3100	
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	599	579	ビ ス マ ス	1250	1150	1250	1150	
交 叉 ラ ジ エ タ ー	619	617	カ ド ミ ウ ム	500	450	500	450	
黄 銅 鑄 物	674	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	600	580	600	580	
山 送 り (55%)	380	—	アルミ地金 99.70 %	◎ 403	◎ 399	◎ 405	◎ 401	
上 青 銅 鑄 物	822	—	アルミ二次地金 99 %	307	302	307	302	
並 青 銅 鑄 物	820	818	〃 90 %	276	271	276	271	
上 青 銅 鑄 物 削 粉	815	—	アルミ二次合金ADC12	456	451	459	454	
並 青 銅 鑄 物 削 粉	805	806	鑄 物 用 C2BS	481	476	483	478	
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	1072	青 銅 合 金 地 金 3 種	1555	1545	1520	1510	
〃 (鑄 物)	943	—	〃 6種	1240	1230	1240	1230	
リ ン 青 銅 削 粉	856	855	ハ ン ダ 錫 60 %	3720	3680	3740	3710	
新 切 洋 白 (電 子 材)	864	858	〃 50 %	3200	3150	3220	3190	
新 切 亜 鉛	174	174	〃 40 %	2745	2685	2700	2670	
ダ イ カ ス ト く ず	139	139	減 摩 合 金 2 種	5330	5300	5335	5305	
亜 鉛 ド ロ ス	117	128	〃 4 種	4480	4455	4485	4455	
上 鉛	110	108	〃 7 種	1355	1305	1355	1305	
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	20	20	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切		125	125	
活 字 鉛	95	92		〃 ダライ粉		110	110	
新 切 ア ル ミ 1 級	220	229		高耐食ステンレスSUS316		220	220	
新 切 サ ッ シ 1 級	220	225		耐熱ステンレスSUS310		265	265	
新 切 合 金 1 級	210	220		13クローム 新切		28	26	
機 械 鑄 物 1 級	137	135		ハイス 9種		200	200	
ビ ス 付 サ ッ シ P	156	155						
合 金 削 粉 P	100	100						
込 ガ ラ P	95	91						
カ ン ・ バ ラ	137	133						



非鉄金属材料相場面
PW:KINZOKU2201